

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年1月11日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【5号機タービン建屋補機冷却系熱交換器(A)淡水側出入口弁のシート漏えいについて】 当直員が、点検のために5号機タービン建屋補機冷却系熱交換器(A)の淡水側出入口弁を「閉」にして、淡水側出入口弁の健全性確認として、ベント弁を開けベント配管から水の滴下がなくなることを確認していたが、連続滴下していることを確認。 このため、タービン建屋補機冷却系熱交換器(A)の淡水側出入口弁のシート漏えいと判断。 当該淡水側出入口弁を増し締めしたが、連続滴下が治まらなかった。 なお、タービン建屋補機冷却系熱交換器は(B)、(C)が使用可能なため、系統への影響はない。 今後、当該弁の修理を実施予定。</p>	GⅢ	1月4日
2	<p>【5号機タービン建屋補機冷却系熱交換器(A)海水側出口ドレン弁のシート漏えいについて】 当直員が、点検のために5号機タービン建屋補機冷却系熱交換器(A)海水側出口ドレン弁を「開」にして、海水の排水を実施。 排水完了後に、当該弁を「閉」としたが、鉛筆芯1本程度のシート漏えいを確認。 なお、タービン建屋補機冷却系熱交換器は(B)、(C)が使用可能なため、系統への影響はない。 今後、当該弁の修理を実施予定。</p>	GⅢ	1月6日